

# 発達障がい専門療育機関業務

## 社会福祉法人 大阪市障害者福祉・スポーツ協会

### 大阪市更生療育センター「にこにこ倶楽部」



大阪市更生療育センター「にこにこ倶楽部」では、広汎性発達障がいと診断された児童および保護者の方を対象に、障がいの特性に合わせた療育と保護者の方に対する研修を行います。この事業は、個別プログラムに基づき実施する「広汎性発達障がい専門療育」です。

大阪市から事業委託を受けており、障がい児通所給付費の決定を受けてご利用いただけます。

#### 療育の方針

広汎性発達障がいと診断された子ども達が、家庭や所属する集団の中で、その子らしく豊かに暮らし、自尊心をもって自立的な生活ができることを目指します。そのために、幼児期における基盤を保護者の方と協力しながら築いていきます。

- (1) 広汎性発達障がいの特性理解
- (2) 個別評価と目標設定
- (3) 支援方法のモデルの提示
- (4) 家庭での応用・所属園との連携
- (5) 保護者研修



#### 主な療育内容

- \* 日課の見通しがもちやすいようにスケジュールの提示を行います
- \* コミュニケーションをしやすいための工夫をおこなっていきます
- \* 学習課題の整理や道具の工夫、姿勢の調整を行い、個別の取り組みを進めていきます
- \* 興味や関心のある遊びを探り、身体の使い方に気付きながら、社会性を育めるよう支援します
- \* 着替えなど身の回りのことが自立的にできるよう支援します



例 見通しがもてるようにスケジュールでお知らせします



例 自立課題に取り組みます。  
ひとりでできた経験は、達成感や自信に繋がります



自立課題の例



例 おやつ：食器の準備や手洗い等の指導は家事スキルにも繋がります  
また、要求や拒否、ちょっと待って！などコミュニケーションの練習をしたり、欲しいおやつや量を学べるよう支援します



例 道具の工夫  
はし／はさみ／えんぴつ等の道具は、ひとりひとりに合わせて、作業療法士が工夫します



**作業療法室**

身体の使い方に気付けるよう、運動遊びや机上課題、ADL等作業療法のプログラムがあります(OTday)



例 保護者研修 支援グッズ作成会  
子どもに応じた支援グッズを作成しているところではみがきの手順書をつくった保護者からは、「ひとりでできました」といった感想が報告されました

保護者の声 親子で通うのは大変だったけれど、具体的な支援方法や関わり方を学べ、少しだけ、子育てに自信が持てるようになりました

保護者の声  
子どもが楽しみにしているので、遠方からですが頑張って通いました  
ワカルってとても大切なことですね

**療育のご利用にあたって**

- \* 専門療育は、親子同伴で1年間継続が可能で、保護者研修にも必ず参加できる方
- \* 利用決定後は、児童発達支援センター利用のための受給者証の申請をしていただきます
- \* 利用者負担は、療育1回あたり1000円~1200円程度となる予定です

**1：募集対象および定員**

3歳児(年少) 4歳児(年中) 5歳児(年長) 併せて40名定員

**2：曜日と時間帯 隔週に1回 1時間**

火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
14時15分~15時15分	14時15分~15時15分	14時15分~15時15分	14時15分
15時45分~16時45分	15時45分~16時45分	15時45分~16時45分	~15時15分

\* 曜日や時間は、ご希望に添えない場合もありますのでご了承ください

**3：保護者研修 月曜日 午前10時15分~11時45分 月1回 研修は保護者の方のみでご参加下さい**

**療育の流れ**

専門療育説明会への参加  
利用についての説明・希望曜日の調査

利用の合意  
受給者証申請等区役所での手続き

質問紙による事前の情報収集

心理検査等 アセスメント

個別療育の開始



〒547-0026

大阪市平野区喜連西6-2-55

大阪市更生療育センター

療育部門 (06) 6797-6682

更生部門 (06) 6797-6681

F A X (06) 6702-4492